



ひゅーまんらいつ

第82号 平成20(2008)年

突然、被害者になったとき…あなたは?!

ある日突然、犯罪や事故などに遭い、被害者や被害者の家族になったとき…
命を奪われる、家族を失う、ケガをする、物を盗まれるなど、生命・身体・財産などへ直接的な被害を負うだけでなく、捜査や裁判での精神的・時間的負担や、周囲の心ない噂によるストレスなどの二次的な被害に苦しめられることもあります。

そうした被害者の現状と実態を知ることにより、被害者やご家族が抱える問題や社会的支援の必要性を理解するとともに、私たち一人一人にできる支援を一緒に考えてみませんか。

犯罪被害者支援ミニシンポジウム

平成19年度人権協働ネットワーク「ミニシンポジウム」実施事業 とっとり県民カレッジ連携講座
平成19年度市町村・企業トップ人権セミナー



日時 2008年2月8日(金)
13:30～16:30(開場 13:00)

会場 米子市文化ホール
メインホール

講演 「犯罪被害者の現状と
必要な支援」

山口県光市母子殺害事件遺族
全国犯罪被害者の会「あすの会」幹事
本村 洋さん

入場無料です

託児・手話通訳があります

託児を希望されるかたは、2月1日までに
お子様の人数と年令を下記までご連絡く
ださい。



ミニシンポジウム

「被害者になって思うこと」

基調講演者 本村 洋さん
県内被害者のご家族と支援者
米原 美由紀さん
浜田 妙子さん
森田 多賀枝さん

主催/人権を考えるシンポジウム実行委員会
(高次脳機能障害者家族会・レディースあすか鳥取西部・米子市)

連絡先 電話080-1921-1711(森田)
ファックス0859-62-0701

米子市人権情報センターが、大きくなりました



米子市人権情報センターは、人権に関する各種研修会の開催、学習資料の提供などを行なっています。

今年で設立 10 年目を迎えます。この間、多くの市民の皆さまにご利用いただきました。特に、人権を学習する小中学生の皆さまには、施設見学、調べ学習の場として毎年大勢来館していただいています。

さらに多くの皆さまに気軽にご利用いただけるよう、児童図書コーナー、ビデオ視聴コーナー、展示コーナーを新設しました。上の写真のように、くつをぬいで、ゆったりと閲覧いただけるスペースもありますので、どうぞお気軽にお越しください。

人権情報センターでは、
こんなことができます。

- 図書・ビデオの閲覧・貸し出し
- 人権に関する研修会
- 施設見学、調べ学習、聞き取り学習
- 人権学習に関する相談
- 人権啓発パネルの展示・貸し出し
- 企業・PTAなどで開催される人権学習会への会場提供（無料）



障がい者などに関するマーク展示の様子
「このマーク、してますか？」
～まちでさがしてみよう～」



図書・ビデオの貸し出し

図書 5 冊・ビデオ 3 本まで、原則 2 週間借りいただけます。予約もできます。

開館時間

月曜～金曜（祝日と年末年始を除く）

午前 8 時 30 分～午後 6 時

上記開館時間外でも、図書・ビデオの返却ができます。市役所第 2 庁舎玄関前の『おかえりBOX』に入れてください。



米子市人権情報センター（人権政策課内）

URL : <http://www.yonago-city.jp/jinken/index.htm>

米子市東町 161 - 2 0859-37-3183 Fax0859-37-3184